



那覇市の秋の風物詩「那覇大綱挽まつり」の旗頭行列に議員も参加(令和5年10月8日)

9月定例会

令和5年9月定例会は、9月1日から10月4日までの34日間の会期で開催され、台風第6号によるカーブミラー、里道、公園内の照明灯、フェンス等の修繕、街路樹の倒木の撤去等への対応として1億3826万1千円を増額する議案(第5号)等38件が可決、同意及び認定されました。

令和4年度一般会計歳入歳出決算、令和5年度一般会計補正予算等を可決・同意・認定

会議のあらまし

◆9月1日(開会) 提案理由聴取

市長から、「那覇市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例制定について」、「第5次那覇市総合計画中間検証及び見直しについて」、「令和5年度那覇市一般会計補正予算(第4号)」等28件の議案が提案され、所管部長から提案理由の説明が行われました。

◆9月12日 決算認定議案の提案

一般質問終了後、「令和5年度那覇市一般会計補正予算(第5号)」、「令和4年度那覇市一般会計歳入歳出決算」等9件が追加提案され、所管部長から提案理由の説明が行われました。

◆9月15日 人事案件の同意

「那覇市公平委員会の委員の選任について」等11件が議題となり、全会一致で同意されました。

◆9月15日 議案に対する質疑及び委員会付託

議案に対する質疑が行われた後、条例等11件、令和5年度補正予算(第4号)等6件及び令和4年度決算等8件の議案は、所管の常任委員会へ付託されました。

◆9月26日 条例、補正予算議案等の可決・同意

各常任委員会委員長から、委員会において全会一致で可決・同意すべきものと決した付託議案の報告がありました。

◆10月4日(最終日) 意見書案等を可決

はじめに、議会運営委員会委員長から、「核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める意見書」案が提出され、全会一致で可決されました。

◆10月4日(最終日) 議案「第5次那覇市総合計画中間検証及び見直しについて」の可決

総務常任委員会委員長から、議案「那覇市条例の一部を改正する条例制定について」の審査報告があり、討論・採決の結果、賛成多数で可決されました。

また、今定例会中に新たに受理した2件の陳情については、所管の常任委員会へ付託され、閉会中の継続審査に付すことに決定しました。

算(第4号)等6件及び令和4年度決算等8件の議案は、所管の常任委員会へ付託されました。

なお、新たに受理された6件の陳情は、所管の常任委員会へ付託されました。

採決の結果、総務常任委員会関連議案「那覇市火災予防条例の一部を改正する条例制定について」、「那覇市下水道条例の一部を改正する条例制定について」等の都市建設環境常任委員会関連議案4件、教育福祉常任委員会関連議案「工事請負契約について(松川小学校屋内運動場及びプール改築工事(建築))」、「令和5年度那覇市一般会計補正予算(第4号)」等の予算決算常任委員会関連議案7件は、全会一致で可決・同意されました。

議案「第5次那覇市総合計画中間検証及び見直しについて」の可決

総務常任委員会委員長から、議案「那覇市条例の一部を改正する条例制定について」の審査報告があり、討論・採決の結果、賛成多数で可決されました。

また、議員7人から「沖繩県庁P.F.A.S久茂地川流出事故に関する抗議決議」案が提出され、賛成多数で可決されました。

関係組合等の議会議員の選挙・当選承諾・挨拶

南部広域市町村圏事務組合等の議会議員の選挙を行い、当選した議員(一覧は12面)を当選人として告知し、各議員から当選承諾の挨拶がありました。

追加議案「那覇市監査委員の選任について」が提案され、所管部長から提案理由の説明が行われ、全会一致で可決されました。

議案「第5次那覇市総合計画中間検証及び見直しについて」の可決

総務常任委員会委員長から、審査概要及び各常任委員会の指摘等を踏まえた附帯意見について報告があり、全会一致で可決されました。

また、今定例会中に新たに受理した2件の陳情については、所管の常任委員会へ付託され、閉会中の継続審査に付すことに決定しました。

また、今定例会中に新たに受理した2件の陳情については、所管の常任委員会へ付託され、閉会中の継続審査に付すことに決定しました。

また、今定例会中に新たに受理した2件の陳情については、所管の常任委員会へ付託され、閉会中の継続審査に付すことに決定しました。

また、今定例会中に新たに受理した2件の陳情については、所管の常任委員会へ付託され、閉会中の継続審査に付すことに決定しました。

多数で可決されました。その後、同委員長から同議案に対する附帯決議案が提出され、賛成多数で可決されました。

はじめに、議会運営委員会委員長から、「核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める意見書」案が提出され、全会一致で可決されました。

また、議員7人から「沖繩県庁P.F.A.S久茂地川流出事故に関する抗議決議」案が提出され、賛成多数で可決されました。

関係組合等の議会議員の選挙・当選承諾・挨拶

南部広域市町村圏事務組合等の議会議員の選挙を行い、当選した議員(一覧は12面)を当選人として告知し、各議員から当選承諾の挨拶がありました。

追加議案「那覇市監査委員の選任について」が提案され、所管部長から提案理由の説明が行われ、全会一致で可決されました。

議案「第5次那覇市総合計画中間検証及び見直しについて」の可決

総務常任委員会委員長から、審査概要及び各常任委員会の指摘等を踏まえた附帯意見について報告があり、全会一致で可決されました。

また、今定例会中に新たに受理した2件の陳情については、所管の常任委員会へ付託され、閉会中の継続審査に付すことに決定しました。

また、今定例会中に新たに受理した2件の陳情については、所管の常任委員会へ付託され、閉会中の継続審査に付すことに決定しました。

また、今定例会中に新たに受理した2件の陳情については、所管の常任委員会へ付託され、閉会中の継続審査に付すことに決定しました。

また、今定例会中に新たに受理した2件の陳情については、所管の常任委員会へ付託され、閉会中の継続審査に付すことに決定しました。

また、今定例会中に新たに受理した2件の陳情については、所管の常任委員会へ付託され、閉会中の継続審査に付すことに決定しました。

また、今定例会中に新たに受理した2件の陳情については、所管の常任委員会へ付託され、閉会中の継続審査に付すことに決定しました。

また、今定例会中に新たに受理した2件の陳情については、所管の常任委員会へ付託され、閉会中の継続審査に付すことに決定しました。



Q&A 代表質問
各会派の代表が市政をただす

9月7日、8日の2日間、9会派から19人の議員が会派を代表して質問を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載しています。
詳細は、市議会ホームページより、インターネット中継(録画中継)、又は会議録(11月下旬掲載予定)をご覧ください。
(QR画像を読み取ると録画中継が視聴できます。)

■自由民主
大山 たかお



防災行政について

問①台風6号の被害状況について。

答住宅等の被害状況は、192件、人的被害は、転倒した事案が16件。
問②台風での消防への入電件数について。
答暴風警報下の入電件数は1783件、出動した災害事案は999件。

問③平時の入電件数は、答通常6日間での入電件数は517件。
問④台風における運用



四輪駆動車(けん引車)

について。
答救急車は、強風で横転の可能性があるため通常の7台運用から車の低い3台の四輪駆動車に対応している。

ミサイル対処行政について

問①弾道ミサイルに対する那覇市の対応は、
答発射通告期間は、防

災危機管理課職員が24時間体制で警戒し、飛翔体発射情報が伝達されたのちに市民への周知を行った。午前5時には副部長以上を参集させ会議を開催し、人的、物的被害がないことを確認した。
問②学校におけるミサイル対処訓練状況について。
答市立小中学校に弾道ミサイル発射・落下時の対応マニュアルを送付し、学校全体、学年、学級等それぞれの単位で実施できる訓練の例を示して周知していく。

問⑤入電件数が増加したのに稼働できる車両が少ないので増やすべきだと思いがどうか。
答使用可能な車両の配備も含め今後検討する。

■自由民主
坂井 浩一



文化振興について

問これまで何度も議会において提言してきた旗頭のまち宣言、その意義と取組状況は。

答旗頭は伝統文化である那覇大綱挽の雰囲気を感じるとともに、欠くことのできない存在

在であり、地域の象徴である。旗頭のまち宣言を行うことは、文化の継承、子どもの学び、観光振興の施策に資することから、大変意義深い。昨年12月には、市民有志による旗頭のまち宣言実行委員会も立ち上がり、機運も盛り上がっている。本市では、数度にわたり実行委員会と意見交換を行い、宣言文の内容について協議を重ねてきた。今後は、より効果的に宣言を行うために、10月8日の那覇大綱挽まつりの場において、

那覇市旗頭のまち宣言を行えるよう準備を進めている。
災害対策について
問識名地域で発生した土砂崩落に対する本市の対応について、独自に実施している横浜市の補助制度の概要と那覇市もそれをやるべき。
答崖崩れにより居住用の建物または道路等に

被害が及ぶ恐れのある高さ2メートルを超える崖地等について、所有者等が対策工事を行う場合、助成の対象。助成額は、対象となる工事費の3分の1以内かつ上限額400万円。現在、他自治体の事例について調査研究を行っている。新たな補助制度の創設に向けて、引き続き検討する。



旗頭行列(那覇大綱挽)

■自由民主
比嘉 啓登



姉妹都市ハワイ州ホノルル市との連携

問①連携の経緯と直近の取組状況を問う。
答1961年に姉妹都市提携を締結し、中学生派遣や市職員の交流事業を進めている。
問②実際は、中学生派遣は1993年と1995年の2回のみ、市職員の交流事業は1999年から2001年の3年間のみに留まっ

ており、直近は学生派遣や職員出向ができていない。連携を進めて欲しい。また教育レベルの高いホノルルのハワイ大学への学生派遣や、ハワイ南西センターと県が連携して支援する小淵沖繩教育プログラムと連携した留学支援制度などを含めて、那覇市が姉妹都市として取り組んでほしい。
答今後人材交流が重要になるとの理解。ハワイ大学は優秀な大学との認識であり人的交流も含めて、長期的な視点で考えていきたい。
少子化と那覇市子ども計画の進捗について
問那覇市の出生数は平成30年2875人から令和4年2401人と

■自民党・みんなの協
上原 仙子



夜間学級設置について

問①夜間学級設置のメリットについて問う。
答夜間中学の設置形態として分教室(夜間学級)を想定した場合、新たな学校用地の確保が不要となる。
問②不登校特例校併設の夜間学級のメリットについて問う。

答異年齢との交流は、同年代の生徒との交流が難しい生徒にとってよい影響を与えることが期待できる。
まなびクーポン事業について
問①事業の効果を問う。
答令和4年度から本格実施。就学援助世帯および児童扶養手当受給世帯を対象に加え、約2200人に対し事業を継続している。直近のアンケートでは好意的な回答が9割を超え、児童の学力と意欲の向上に好影響を与え、貧困の連鎖解消に向けた事業効果は大きい。今後も対象学年、利用分

少子化が進行している。少子化が進展する中で、この計画の検討状況を問う。
答「若い世代が結婚・子育ての将来展望を描けない」「子育てしづらい社会環境や子育てと両立しにくい職場環



現在の子ども・子育て支援事業計画



那覇市まなびクーポンのロゴ

請願・陳情の提出について
どなたでも、市政についての要望等を**請願・陳情**として市議会に提出することができます。詳しくは、市議会ホームページをご覧ください。
【お問い合わせ】 議会事務局 議事管理課
TEL (098)862-8153/FAX (098)862-8296

那覇市議会 インターネット中継
本会議・予算決算常任委員会を**生中継!**
(録画中継もご覧いただけます。)

なは市議会だよりに 関するお問い合わせ
議会事務局 調査法制課
TEL (098)862-8194
FAX (098)862-8296

境がある」等の少子化課題があると理解している。少子化対策も含めて那覇市子ども計画について対応していきたい。

環境行政について

問① P F O S 泡消火剤の漏出事故の概要について。

答 なは市民協働プラザ地下駐車場で漏出、車両接触事故の可能性で警察が調査中。那覇市総合福祉センター地下駐車場で消火設備の部品撤去作業中に誤って漏出。

問② 市民が直接触れる



■自民党みんなの協働!
吉嶺 努

国際連合機関の誘致

問 東京にある国連大学本部の本市への移転誘致を模索しては。

答 国連大学の本部や附属機関に限らず、他の国連機関の誘致も含めてあらゆる可能性を模索していきたい。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の設置について



■自民党みんなの協働!
屋良 栄作

防炎行政について

問① 台風6号での首里公民館の被害状況は。

答 エレベーターが故障、雨漏り、窓の破損があった。

問② 首里公民館の修繕について。

答 予備費で修繕準備中、



冠水の様子

問 具体的スケジュールはどうなっているか。

答 今年度、設置プランを作成。次年度に先行実施校3校を選定し、学校運営協議会を設置する。その後、順次市立全小中学校への設置を進めていく。

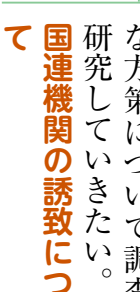


国連大学(東京都渋谷区) [Photo:UNU]

事にならなかつたのは不幸中の幸いである。今後の対応について。

問③ 鏡原町と字小緑での冠水被害軽減に向けての対応は。

答 令和6年度の計画で調査業務の予算を検討。当面は水道局が土のう袋を準備、自主防災組織を結成した際は防災資機材を交付する。



大規模修繕は国に予算要望し、令和7年度に実施予定。

子ども家庭センター

問 センターまで来る子どもにはケアできるが、来ない子どもに対してどのように手を伸ばしていくのか。

答 若い世代が気楽に利用できるSNSを活用した周知や、コンビニのトイレ等にチラシ等を掲示する。また、小中学校で実施している思春期教室等の機会を利用して、センターの役割を伝える。さらに、子ども食堂や若年妊産婦の居場所等とも連携を強化し、声なき声に対応できるように周知啓発に努めていきたい。

を進めていく。

視覚障がい者雇用行政について

問 視覚障がい者のあんま・はり・きゅうなどのヘルスキーパーの本市における採用の可能性について伺う。

答 国や県、他市の状況を注視しながら、産業医や保健師、関係部署との連携も含め、様々な方策について調査・研究していきたい。

国連機関の誘致について



■公明党
翁長 俊英

商店街の災害復旧支援

問 中心商店街の皆様が苦境に立たされている今こそ、早急に支援策を講じるべき。

答 台風6号の被害を受けた商店街の存続及び今後の活性化の活動を支援する関連予算を追加提案として上程する。



■自民党みんなの協働!
花城 典史

国保財政の健全化について

問① 国保財政健全化に向けた今後の取組について伺う。

答 財政健全化に向けては、県に対して県内市町村の医療費水準の格差を反映させないための医療費水準反映係数をゼロにすること、および国保財政の不均衡を解消するための財政支援や方策について、財政責任の主体として着実に取り組むよう求

問 国連機関誘致の取組について伺う。

答 国連機関の誘致に関する取組については、国際連合大学との関係をさらに深めながら、具体的な取組について模索していきたいと考えている。

中心市街地活性化

問 県民・市民を中心市街地に呼び込む具体的な取組が考えられるか。

答 福祉バス・ふくちゃん号の真和志ルートをサポートを行うスクールサポータースタッフ拡充、特別な支援を要する児童生徒の支援を行う特別支援教育補助員拡充に係る経費を補正予算に計上している。



台風の被害を受けた商店街の様子

めていく。

問② 県に支払う事業納付金が増加しているとのことだが、県から何らかの支援策はあるのか。

答 県独自の政策的繰入については、新制度の仕組みにないとして受け入れられていない。



ヘルスキーパー(イメージ)

のうれんプラザ付近まで延伸することで、真和志地域の高齢者など地元客が中心商店街に訪れやすくなるよう、福祉バスを所管する福祉部と協議を始めた。

教員負担軽減

問 アンケートのほか教員負担軽減に向け取り組んでいることがあれば答弁をお願いしたい。

答 採点システム導入、授業の準備など教員のサポートを行うスクールサポータースタッフ拡充、特別な支援を要する児童生徒の支援を行う特別支援教育補助員拡充に係る経費を補正予算に計上している。

のうれんプラザ付近まで延伸することで、真和志地域の高齢者など地元客が中心商店街に訪れやすくなるよう、福祉バスを所管する福祉部と協議を始めた。

火葬場について

問① いなんせ斎苑の「火葬待ち」の現状と課題について。

答 台風6号による3日間の業務停止の影響等により、8月の火葬待ち日数は申請から最大8日間だったが、現在6日間となっている。那覇市民と浦添市民以外についての受付時間の制限や、今年度から利用料金の引き上げなど取り組んでいる。

問② いなんせ斎苑が10月から火葬炉の更新工事を予定しているが対策の考えを問う。

答 使用に制限がかかる時期があるため、その際はさらなる受入制限を検討する。

こども誰でも通園制度(仮称)について

問 政府が、専業主婦家庭も定期的に利用できる制度の創設を発表した。本市における実施の検討状況と課題を問う。

答 こども家庭庁が次年度予算概算要求している。本市としては、実施に向けて検討したい。課題としては、保育士

不足が解消されていない現状があるため、引き続き保育士不足解消に向けて取り組んでいく。



■公明党
金城 亮太



いなんせ斎苑(浦添市伊奈武瀬)

令和4年度 政務活動費

収支報告書、領収書等を市議会ホームページで公開しています。

11月定例会は
11月28日(火)開会予定です。

OCNテレビでも本会議を生中継!
地デジ 112チャンネル

■公明党
吉里明



新真和志複合施設建設事業について

問 今後のスケジュールを伺う。

答 那覇市民会館の解体、複合施設の設計、建設を進め、令和10年9月の供用開始を目指している。

ひきこもり支援

問 実効性と継続性のある支援体制を整えるべきである。

答 本人および家族支援が充実できるよう、支援体制の構築に努めていく。

医療的ケア児支援

問 看護師拡充の取組をさらに進めるべきである。

答 今年度の実績を踏まえて今後も、ケアの内容にあわせた看護師拡充を進めていく。

農業支援について

問 ①台風6号の被害に

対しては、種苗等を含めた農作物についても支援をするべきである。答 現在、ビニールハウスの被覆資材および防風ネットの購入補助を検討しているが、種苗については、県内自治体の情報等を収集しな



医療的ケア児

■日本共産党
西中間久枝



子育ての経済負担軽減へ4つの無料化実現を

問 子ども医療費・学校給食・高等教育・子どもの国保料の4つの無償化が切実に求められている。対応を問う。

答 県内では、学校給食費の全額無償化を14市町村、第3子以降全額無償化が5市村、一部助成が10市町村で実施している。国の制度と

■日本共産党
湧川朝渉



政治姿勢について

問 ①岸田自公政権は、国民の声を一顧だにせず、汚染水(アルプス処理水)の海洋放出、マイナंबर保険証の強制、インボイスの強行、憲法違反の敵基地攻撃能力保有と大軍拡などを強行し、内閣支持率が下落・低迷している。

答 民意と丁寧に向き合う事が求められる。問 ②防衛省は来年度予算案(軍事費)で、過去最大の7兆7385億円を計上。那覇・沖縄が戦場になる戦争準備や国民の暮らし関連予算を圧迫する大軍拡推進は許されない。命どう宝・反戦平和の沖縄の心。憲法9条を生かした平和外交の徹底など平和の準備への転換が求められている。答 戦争の放棄を規定した憲法9条は、沖縄戦を体験した教訓からも平和を願う市民の強い思いである。憲法9条の理念の下に国際社会が協調して、

対話を通じた平和的な対応が大変重要である。問 ③アジア地域の平和構築に向けて独自の地域外交を展開している玉城デニー知事の取組への見解を伺う。答 「沖縄から平和への思いを発信する」という部分では、目指す方向性は同じと感じる。問 ④事故が多発するオースプレイの飛行を直ちに停止し、配備撤回を求めたい。市長の見解を問う。答 軍用地転用促進・基地問題協議会の枠組みの中で、取り組む。不都合な真実を隠蔽してはならない。問 2021年7月の県

の調査を経て、浦添市と読谷村は、PFOS含有泡消火薬剤を代替製品に切り替えた。なぜ那覇市は行わなかったのか。市長の見解を問う。答 泡消火剤の更新は、



PFOS含有泡消火薬剤 (なは市民協働プラザ地下駐車場)

那覇市奨学生募集
～向学心に燃えるあなたを応援します！～
返済不要! 他の奨学金と併用可!
奨学生募集案内 (一部抜粋)

して18歳までの子ども医療費助成制度の創設と学校給食費無償化の実施を関係機関と国に要望している。奨学金制度の充実を図り、引き続き大学等への進学や夢の実現を後押しする。国保の軽減については、全国知事会や全国市長会でも対象年齢の拡大および軽減割合の拡充を求めており、連携して取り組む。物価高騰に苦しんでいる中小企業・小規模事業者へ直接支援拡大を。問 インボイス制度中止、消費税5%緊急減税、コロナ対応融資(ゼロゼロ融資)を別枠債務にして、事業継続に必要な新規融資が受けられるようにすること。地域経済再生給付金を創設し、中小企業・小

■ニライ
糸数貴子



育休明けの保育所利用

問 ①スムーズに利用できる仕組みか。

答 入園選考基準表に基づき育休復帰加点を行い、ほとんどの方がスムーズに保育所を利用できている。問 ②復職期限の設定は。答 入所した月の月末まで5〜7日間と短い。答 改善確認されたものは文書通知行わない。問 ③一時預かり事業の契約書作成の見解は。答 評価基準では、サービスマユーザーに事故発生時の保険種類等の内容の書面等での交付が示される。各施設に適宜指導助言を行う。基地問題について。問 辺野古軟弱地盤変更申請で沖縄県が敗訴。市長の見解を伺う。答 知事は数度の法廷闘争で向き合ってきた。国と県の動向注視する。



那覇市観光危険管理計画

でに就労開始が必要。問 ③県内11市で那覇市が一番短い。答 翌月以降の復職は、国等に確認しながら慎重に調査研究する。教員の負担軽減。問 ①教員負担軽減タスクフォースの進捗は。答 アンケートを実施。本市小中学校に勤務する管理職を含む教員を対象に、WEB形式で、約6割の方が回答。現在、結果を分析中。問 ②教職員組合との意見交換はあるか。答 現在のところ予定していない。問 ③本市独自で教員の採用、加配は可能か。答 可能だが財源と人材確保で容易ではない。那覇市戦没者追悼式。問 今年度の追悼式が11月開催になった経緯は。答 会場近隣イベントとの兼ね合いで、予備日の11月11日開催へ変更させていただいた。



昨年度の那覇市戦没者追悼式の様子



■無所属の会
清水磨男



■無所属の会
Jアラートの対応

問①ミサイルが飛んでくる、大地震が起こる、そういった可能性でJアラートを鳴らす。その中で、出社を命じるような業務命令は違法に当たらないのか。

答Jアラートは国から発せられており、市町村においては違法性かどうかの判断は致しかねるものと考えている。

問②学校の試験中に鳴ったら、試験は中断するのか、継続するのか。

答仮に試験中に鳴った場合、一旦は試験を中断して、まず子どもたちの安全を確保する。

問③那覇市のイベントの際は、中断するのか、継続するのか。

答一旦中止して、身を守る行動を第一に取る。

問④産業医の配置を進捗を伺う。

答6月定例会での議員からの指摘を受け、8月にクリーン推進課と保健所について産業医の選任を行い、労働基準監督署に報告した。



配置産業医面談(イメージ)



■無所属の会
宇根良也

■無所属の会
災害に強い那覇市

問①停電時に長時間供給できるハイブリッド車導入について見解を伺う。

答財政的な課題はあるが、今回の台風ではPHEV車の有効性を確認できたため、今後は大規模災害などの備えとして非常に有効であると認識をしている。

問②台風被害によって破壊されたアーケードの復旧の取組について伺う。

答現時点において市内

問③家屋の倒壊や街路樹の倒木等による二次災害の危険があるが、対応について伺う。

答近隣住民等へ危険が及ぶ可能性のあるものは、台風襲来後に現場確認を行い、家屋所有者などへ助言書を送付した。暴風警報解除後に、委託業者への作業依頼と職員動員により、倒木の撤去や枝葉などの回収作業を実施した。

問④観光支援の観点から、市内宿泊者の支援の取組について伺う。

答観光客への支援は、全体で考える必要があると考えている。台風時観光客対策協議会で協議されるよう意見を述べていきたいと考えている。

問⑤土砂や水害が発生した時に避難活動が可能な水陸両用車等の配備状況について伺う。

答水陸両用車、津波・大規模風水害対策車を総務省消防庁から平成25年度に無償貸与を受け、配備している。



水陸両用車



■無所属の会
中村圭介



■無所属の会
子どもの権利条例の積極的な推進を求める

問子どもの権利条例についてこれまで、国の策定する子ども大綱の策定、それを受けて市の計画も勘案しながら策定し、時期は令和7年度と示されている。制定時期が示されたことは評価するが、じっくり腰を据えて取りかかる部分と、早めに動いて意識の醸成を求むという両方が求められる。子ども大綱を待つことなく積極的に進めるべきである。市長の決意を伺う。

問子どもの権利条例についてこれまで、国の策定する子ども大綱の策定、それを受けて市の計画も勘案しながら策定し、時期は令和7年度と示されている。制定時期が示されたことは評価するが、じっくり腰を据えて取りかかる部分と、早めに動いて意識の醸成を求むという両方が求められる。子ども大綱を待つことなく積極的に進めるべきである。市長の決意を伺う。

問子どもの権利条例についてこれまで、国の策定する子ども大綱の策定、それを受けて市の計画も勘案しながら策定し、時期は令和7年度と示されている。制定時期が示されたことは評価するが、じっくり腰を据えて取りかかる部分と、早めに動いて意識の醸成を求むという両方が求められる。子ども大綱を待つことなく積極的に進めるべきである。市長の決意を伺う。

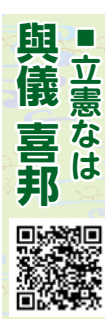
問子どもの権利条例についてこれまで、国の策定する子ども大綱の策定、それを受けて市の計画も勘案しながら策定し、時期は令和7年度と示されている。制定時期が示されたことは評価するが、じっくり腰を据えて取りかかる部分と、早めに動いて意識の醸成を求むという両方が求められる。子ども大綱を待つことなく積極的に進めるべきである。市長の決意を伺う。

問子どもの権利条例についてこれまで、国の策定する子ども大綱の策定、それを受けて市の計画も勘案しながら策定し、時期は令和7年度と示されている。制定時期が示されたことは評価するが、じっくり腰を据えて取りかかる部分と、早めに動いて意識の醸成を求むという両方が求められる。子ども大綱を待つことなく積極的に進めるべきである。市長の決意を伺う。

成長を育む土台である。条例を土台として、子どもが育つ環境の改善、子ども自身の尊重、子ども自身が積極的に社会参画する機会を増やすなど、子どもの人権を社会全体で擁護し、子どもたちの笑顔がさんさんと輝くまちづくりを実現していく決意である。



子どもたちの笑顔が輝くまちづくり



■立憲なは
與儀喜邦



■立憲なは
健康行政について

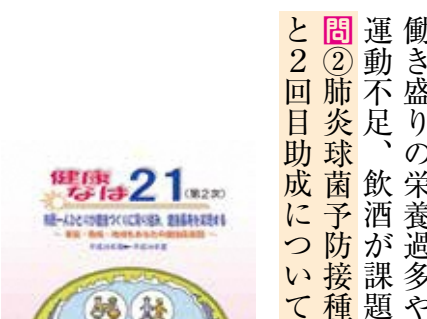
問①健康なは21の検証及び健康課題と対策は。答健康寿命の延伸と早世の予防は改善傾向で、働き盛りの栄養過多や運動不足、飲酒が課題。

問②肺炎球菌予防接種と2回目助成について。答雨漏り天井破損、ク

問③自殺予防の対策は。答本市自殺者数は増加しておりゲートキーパー養成の取組等を行う。

問④低出生体重児率は。答本市11%は全国9.4%に比べ高い。県報告では37週未満出生が多い。

問⑤防災行政について。答避難所としての公民館の被害状況と修繕は。



健康なは21(第2次)(※計画は令和6年度まで延長)



■にぬふあがし那覇
瀬名波奎



■にぬふあがし那覇
保育行政について

問①保育士確保に向けた取組状況と実績および広域保育の方向性について伺う。

問②保育士に対する家族補助事業について、障被害は修繕の準備中。

問③環境行政について。答泡消火剤漏失の経緯、公表遅れや対策を伺う。

問④市民協働プラザのPFOS含有泡消火剤事故は深くおわびする。市民へ広く周知を検討し、泡消火剤取替えに対処、環境問題の解決に反省を踏まえ改善していく。

問⑤メンタルヘルス対策。答教員の負担軽減と共に事業実施を通し健康増進や環境改善を図る。



保育士確保の取り組み

他市町村においても実施されているところがあるが、本市でも実施するべきである。見解を伺う。

問⑥当該事業は、保育人材の確保、就職継続および離職防止等において一定の効果があると認識している。今後も課題の整理を行い、多角的に検討していく。教員の負担軽減について。問⑦教員負担軽減について。問⑧教員負担軽減について。問⑨教員負担軽減について。問⑩教員負担軽減について。

Q&A 一般質問



9月11日から9月14日までの4日間、37人の議員が一般質問を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載しています。

詳細は、市議会ホームページより、インターネット中継(録画中継)、又は会議録(11月下旬掲載予定)をご覧ください



インターネット録画中継



会議録



日本共産党 前田 千尋

带状疱疹ワクチン 予防接種は補助を

問①ワクチン接種の効果を問う。

答 発症率は加齢と共に増加。成人90%以上、80歳まで3人に1人が発症の可能性。ワクチンは発症率軽減と重症化予防に効果ある。

問②ワクチン費用と助成を問う。

答 接種1回の生ワクチンが約8千円、接種2回の不活化ワクチンが1回約2万2千円。助成

実施は他自治体を参考に調整する。安全な道路管理を

問 壺屋やちむん通り入口周辺や浮島歩道の消えた白線の早急な改善を。

答 道路の白線工事は12月に着手する。横断歩道は警察へ対応を依頼中。

問 台風後の中心商店街に支援

答 台風被害でアーケード修繕に伴う財政的負担が生じ一部は復旧が進んでいない。商店街等への支援を検討。



ニライ 山田 マドカ

保育行政について

問①那覇市認可外保育園での事故対応について問う。

答 安全確保支援策として睡眠時呼吸モニター設置補助

問②睡眠時呼吸モニター設置状況について問う。

答 5施設に補助を行っている。

問③夜間認可外保育施設の保育士加配を事業化している。

問④睡眠時呼吸モニター設置補助の夜間認可外保育施設の保育士加配に係る人件費補助

配の人件費補助の状況について問う。答 本年度から実施し、対象4施設のうち1施設が補助を受けている。

問⑤事故の園において何項目指導項目があったか問う。

答 令和元年度7項目、2年度6項目、3年度12項目。

問⑥閉鎖に向けて明確なラインを決めるべき。見解を問う。

答 市の要綱に基づいて適切に指導していく中で勧告を行い、審議会の意見を聞きながら対応していく。



自由民主 比嘉 啓登

産業振興について

問 これまで提案してきた那覇市産業DX促進支援事業の取組状況を問う。

答 10月上旬までに市内事業者1万社のDXの現状確認に加え、抱える課題等について調査し取りまとめる。

問 調査に加えて、銀行や業界団体等へのヒアリングを実施する。支援で得た知見や事例を

水平展開し、各業種や業界団体の具

体的なアクションを講じる。新都心公園・漫湖公園の官民連携の再整備について

問 これまで提案してきた官民連携の取組状況を問う。

答 雑草対策、駐車場の拡大、コート予約の改善などほどのような改善が期待できるか。

問 加えて、植栽管理の質の向上や、駐車場の増設、空き状況によっては予約せず当日利用が可能となるなど、利便性向上が期待

できる。



無所属クラブ 當間 安則

公共施設の消火剤使用について

問①漏出した2施設の泡消火剤の残量について問う。

答 那覇市民協働プラザは210ℓ、

問②今取り替える他の3施設の貯蔵量について問う。

答 てんぶす那覇約250ℓ、那覇市安謝福祉複合施設約315ℓ、那覇市保健所約400ℓ。

問③今後協定先の意見を伺い整理する。

問 新都心公園の自動販売機設置について、指定管理者事業者導入にあたり対応を問う。

答 引き続き自動販売機の設置を許可することとする。

問①福祉避難所を今台風で設置しなかったのはなぜか。

答 対応が必要と思われる避難者がいなかった。

問②ニーズがあつてからの設置は間に合わないのでは。

答 今後協定先の意見を伺い整理する。



無所属クラブ 奥間 綾乃

ふるさと納税について

問①現状と課題を問う。

答 令和2年度約1億2788万円、令和3年度約1億9857万円、令和4年度約2億9136万円のプラス収支。寄附額の更なる増額に向け対策が必要。

問②寄附額の増額に繋がる商品の拡充として、ジャイアンツとのコラボグッズ、ふるさと

納税や那覇市内でしか購入できない限定品等の開発、リアルとバーチャルを融合したメタバースの構築、デジタルアートの市独自開発・商品販売をしてはどうか見解を問う。



自民党・みんなの協働! 花城 典史

与儀公園の整備

問 防災公園としての活用について検討状況を問う。

答 ドクターヘリが着陸できる広場や防災備蓄倉庫の設置を検討する。

問①福祉避難所を今台風で設置しなかったのはなぜか。

答 対応が必要と思われる避難者がいなかった。

問②ニーズがあつてからの設置は間に合わないのでは。

答 今後協定先の意見を伺い整理する。



日本共産党 我如古 一郎

地球沸騰化の時代、温暖化対策強化は待たなし

問 農業支援は食糧問題、温暖化防止は、持続できる地球環境を未来の子供たちに残していく課題。市長の見解を問う。

答 地球温暖化が農業に与える影響で、今は負の連鎖に陥っている。子供たちに地球をしっかりと残していくという誓いをしたい。

問①壺屋2丁目、三原3丁目の道路整備について問う。

答 路面標示やカラー舗装による注意喚起の設置や警察へ対応を依頼する。

問②鏡水ふれあい会館前の私道の私道整備補助増額要請について問う。

答 補正予算案を上程している。問③必要とあらば積極的に補正を計上いたしたい。答 緊急性などを関係部署と調整し予算確保に努めたい。



立憲なは 普久原 朝日

新都心公園駐車場付近の渋滞問題

問 地域住民が渋滞に長年悩まされてきている。指定管理者制度移行に伴う今後の対応は。

答 駐車場の増設が可能。他にも渋滞対策を検討する。

問①保健師の業務と人員体制について

問②県教育委員会が出した学校における働き方改革の取組目標について。

問③小中学校への周知を行っている。本市でも生かしていきたい。



無所属の会 中村 圭介

ユースセンターの設置を求める

問 居場所と若者の活動支援、相談等を担うユースセンターの設置を検討するべきである。

問 先進事例を調査研究していきたい。

問 安全なマチグワァー

問 マチグワァーの治安を向上させるため、民間交番のよな場所でパトロールや保安について業務委託をするなど、抜本的な対策が求められる。

問①中学生の飲酒問題に対しケアやサポートの観点からのアプローチが必要だが対応は。答 児童相談所や子育て応援課、保護管理課等と連携、スクールカウンセラー等を活用。問②県教育委員会が出した学校における働き方改革の取組目標について。答 小中学校への周知を行っている。本市でも生かしていきたい。

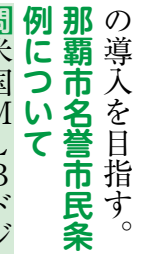


自由民主 山川 典二

那覇市印刷物入札制度について

印刷物の物品売買制度から製造請負契約への変更と最低制限価格導入ができない理由は何か伺う。

製造請負へ変更することは意義があると考具体的作業を進めている。令和6年上半年期頃までをめどに契約形態変更や積算方法等の考え方を整理し、令和7年度予算執行分からの導入を目指す。



自由民主 ニライ 平良 識子

那覇市名誉市民条例について

米国MLBドジャース球団デューブ・ロバーツ監督は那覇市出身。史上初の日本出身監督で、ワールドシリーズで指揮を執り世界一となった国際親善名誉市民などで顕彰を激励すべきと思う。見解を伺う。

そういう偉大な方が那覇市出身だということを知り知らせ、第一歩として宣伝していくことに力を入れたい。



自由民主 ニライ 平良 識子

教育行政について

市内小中学校で学級担任が不在となり、児童、保護者が不安になる事態があった。本市立小中学校での担任不在となった学級数およびクラス数、その対応は。

9月7日時点で、学級数は6校、学級数は8学級。学校から教育委員会を通し代替教員の派遣依頼を行っている。学校では、担任不在とならないよう体制を整えて学びを止めない対応を行っており、保護者へ説明し理解を求めている。

障がい者専用スポーツ施設の建設を

那覇市障がい者福祉センターの跡地に建設すべき。具体的に決まっていない。検討する。

夏休み、給食がない為、食事がとれない児童・生徒への給食施設を利用した食事の提供を調査研究する。



日本共産党 西中間 久枝

台風・停電対策を

在宅避難を強いられる、障がい者・児等の日常生活用具の給付に、自家用発電機やポータブル電源を追加すべき。

調査研究する。母子生活支援・さくらへの支援を調査研究する。



日本共産党 湧川 朝渉

自衛隊基地の汚染

PFAS値は210ナノグラム。健康診断や血液検査を行うべき。

実施予定なし。実施し、日本共産党は令和3年に電気自動車等の活用を提案。



自由民主 金城 直子

教員の多忙改善を

2か所で提供した。現業職の増員を。スクールサポートスタッフ、特別支援教育補助員を計上している。

令和5年度9千万円の修繕予算に対し、8月末で約50戸完了し、残り50戸修繕予定。退去から修繕完了までに平均約1年半を要している。



自由民主 大城 幼子

道路環境整備について

なは1と喫煙所は作らないのか。現状の敷地内禁煙を継続する。

令和5年度9千万円の修繕予算に対し、8月末で約50戸完了し、残り50戸修繕予定。退去から修繕完了までに平均約1年半を要している。

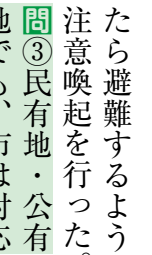


自由民主 大城 幼子

視覚障がい者支援

視覚障がい者へ情報を伝達する手段に音声コードがある。概要は。

令和5年度9千万円の修繕予算に対し、8月末で約50戸完了し、残り50戸修繕予定。退去から修繕完了までに平均約1年半を要している。



自由民主 大城 幼子

公園行政について

公園行政について。海鳴りの像付近の園路階段に手すり等の設置を求める。

令和5年度9千万円の修繕予算に対し、8月末で約50戸完了し、残り50戸修繕予定。退去から修繕完了までに平均約1年半を要している。

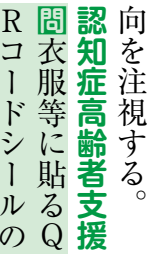


公明党 幸地 わかえ

崖地整備について

崖地相談窓口設置と崖崩れ防止工事の助成事業を要望。

助成は他自治体を調査研究中。通学路の安全確保。垣花小学校区を整備を要望しているが、工事進捗は。路面標示等9月上旬に完了。不登校支援。メタバースを活用した支援を提案。国や自治体の動



公明党 幸地 わかえ

認知症高齢者支援

認知症高齢者支援。衣服等に貼るQRコードシールの導入を要望。

活用できる事業がないか調整する。災害対策について。鏡原地域の浸水被害防止の為に、側溝等清掃すべき。詰まりがあれば速やかに清掃する。土のう配布可能か。配布を検討する。

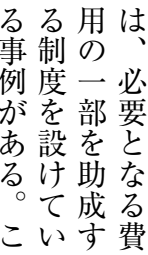


自由民主 栗園 彰

防災行政について

台風6号襲来の被災状況と被害者に対する支援は。人的被害は、転倒した事案が16件。

必要となる費用の一部を助成する制度を設けている事例がある。これらの自治体の事例について調査研究を行っており、新たな補助制度の創設に向けて検討している。



自由民主 栗園 彰

市営住宅について

今年度の空家待ち入居募集状況は。2327件の応募があり現在150件の入居がある。

平均退去戸数は。現在、修繕待ち空家が230戸、年間平均退去戸数は170戸ある。

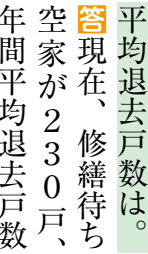


公明党 糸数 昌洋

母子保健について

国は実施要綱の中で対象者を「産後ケアを必要とするもの」と改正した。本市の見解を伺う。

令和5年6月30日付、母子保健医療対策総合支援事業実施要綱の見直しで、産後ケア事業の対象者が「産後に心身の不調または育児不安等がある者」から「産後ケアを必要とする者」に拡大され



自由民主 金城 直子

市民課窓口業務の民間委託を直営に

市民課窓口業務の民間委託を直営に。直営が2263万円少ない。

令和5年度9千万円の修繕予算に対し、8月末で約50戸完了し、残り50戸修繕予定。退去から修繕完了までに平均約1年半を要している。

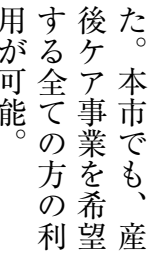


自由民主 金城 直子

視覚障がい者支援

視覚障がい者支援。視覚障がい者へ情報を伝達する手段に音声コードがある。概要は。

令和5年度9千万円の修繕予算に対し、8月末で約50戸完了し、残り50戸修繕予定。退去から修繕完了までに平均約1年半を要している。



自由民主 大城 幼子

平和行政について

平和行政について。第5次那覇市総合計画に市長公約の国連機関連致を位置づける必要は。

令和5年度9千万円の修繕予算に対し、8月末で約50戸完了し、残り50戸修繕予定。退去から修繕完了までに平均約1年半を要している。



自由民主 大城 幼子

公園行政について

公園行政について。海鳴りの像付近の園路階段に手すり等の設置を求める。

令和5年度9千万円の修繕予算に対し、8月末で約50戸完了し、残り50戸修繕予定。退去から修繕完了までに平均約1年半を要している。



自民党・みんなの協働! 奥間 亮

発達支援・療育を受けている児童や保護者に対して、手厚いサポートを

障害児通所受給者証の交付申請に係る医師の意見書が取りづらい、長期間を要するとい

困っている保護者に対しては予約・受診できるまで寄り添って支援する新たな取り組みを

る支援については、今後の課題として対応策を検討していきたい。



ニライ 多和田 栄子

私立園への支援を

園私立幼稚園が子ども園等へ移行を希望する際、園舎の建替補助を含め

支援していただきたい。



にぬふあぶし那覇 永山 盛太郎

成について

成の計画を伺う。

成の計画を伺う。



無所属クラブ 宇根 良也

道路行政について

予防に向けて不法投棄禁止看板の貸与などをしている。

予防に向けて不法投棄禁止看板の貸与などをしている。



公明党 翁長 俊英

文化行政について

今後とも市民の皆様に地域や人物の歴史に関心を持っていただけるよう努める。

今後とも市民の皆様に地域や人物の歴史に関心を持っていただけるよう努める。



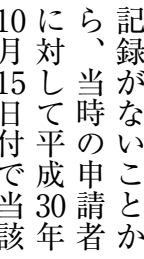
自由民主 久高 友弘

建築行政について

丸高ビル屋上に建設された広告看板設置塔の撤去

設置者に対して安全性の確認や確保を求める文書による行政指導等を行

う理由があつて完了検査を受けられなかつたのか。役



ニライ 糸数 貴子

文化芸術基本計画

画計画中、横断的な庁内組織体制の

推進について。

記録がないことから、当時の申請者に対して平成30年



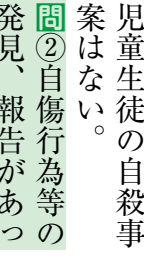
ニライ 糸数 貴子

教育行政について

子ども自殺が増えているという。本市の状況を伺う。

子ども自殺が増えているという。本市の状況を伺う。

子ども自殺が増えているという。本市の状況を伺う。



立憲なは 與儀 喜邦

熱中症と予防対策

令和5年5月以降1週当たり6.4件、

直近3年間で最多。65歳以上48%占め、

住居発生は約25%。公民館冷水器の



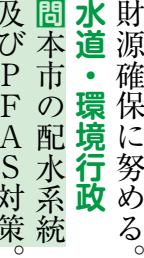
無所属の会 前泊 美紀

水道・環境行政

財源確保に努める。

財源確保に努める。

財源確保に努める。



無所属の会 前泊 美紀

無電柱化計画の見直しを

令和3年に国の無電柱化推進計画

が改定され、基本方針の1つである

防炎性の向上において、長期停電や



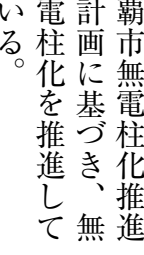
公明党 吉里 明

「稼ぐ力」の取組について

社会課題解決につながるデジタル人材育成の取組を

本格的に進めるべきである。

本格的に進めるべきである。



公明党 吉里 明

SDGs推進について

店頭販売は難しいが、安心して食べられる商品について、食料支援を

行う団体等について調査研究

を行う団体等について調査研究



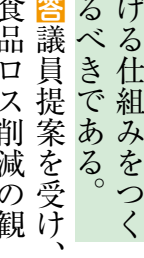
公明党 吉里 明

教育支援について

個別府市が行っている平日の小中学校

校欠席を年3回まで休暇扱いにする

取組について、那覇市にもマッチする



公明党 吉里 明

教育支援について

個別府市が行っている平日の小中学校

校欠席を年3回まで休暇扱いにする

取組について、那覇市にもマッチする



日本共産党 古堅 茂治

首里城と琉球文化を救った恩人・鎌倉芳太郎氏顕彰を

問①私は2020年11月定例会で鎌倉氏の多大な功績をたたえ、名誉市民顕彰を提案した。2021年に市議会は顕彰求める決議を全会一致採択。本年8月には那覇南ロータリークラブが中心となり顕彰碑の建立にも動き出した。市の取組を問う。

答首里城復元に合わせ顕彰取り組み。問②鎌倉氏の功績を知らせるために鎌倉研究の第一人者・波照間永吉氏の講演とシンポジウム開催、リーフレットの作成を。

答提案は意義ある。必要な公園整備を

問インクルーシブ公園の整備と首里久場川町住宅街のやぶを公園に。

答インクルーシブ遊具を緑ヶ丘公園に令和7年度設置、令和10年度に与儀公園をインクルーシブ公園へ整備。やぶの公園化は課題が多い。



日本共産党 上原 仙子

公園行政について

問①小緑森口公園整備事業を伺う。

答歴史的背景を踏まえた公園として散策園路や多目的広場など整備中。総事業費約75億円。昨年度末時点の進捗率は事業費ベースで約57%、用地取得率約74%。用地取得や墳墓補償に時間を要していることや予算の確保などが課題である。

問②与儀公園の蒸気機関車D51について、今後は与儀公園再編整備基本計画の中で公園施設としての利活用および管理のあり方を検討すべき。見解を伺う。

答今後、教育委員会と連携し、事業者の提案内容を踏まえ、D51を活用できるような周辺整備について、基本計画及び実施設計において検討していきたい。

冠水対策について

問小緑交差点付近の冠水対策を伺う。

答雨水管理総合計画の策定を予定している。



公明党 金城 亮太

マイナンバー制度とマイナカード

問ICチップの情報とセキュリティについて問う。

答マイナンバー制度では個人情報分散管理しており、マイナンバーを他人に知られた場合でも芋づる式に個人情報漏れることはない。不正に情報を読み出そうとするとICチップが壊れる仕組み。紛失や盗難にあった場合、マイナン

バー総合フリーダイヤルは24時間365日受付しており、電話で直ちに一時停止できる。不正に用いられるおそれが認められるときは市役所窓口での届け出によりマイナンバーを変更することもできる。

児童館を利用しづらい地域に対する児童厚生員の派遣等について

問次年度からの事業実施を強く要望する。見解を問う。

答予算等の調整をしっかりとやっていきたい。



日本共産党 吉嶺 努

平和行政について

問平和学習の充実について

答慰霊の日に宮城県との学生と沖繩県内に住む学生に向けて平和学習交流を自民党派で行った。旧海軍司令部壕での学習、自衛隊沖繩地方協力本部と航空自衛隊那覇基地の協力、海軍小緑飛行場砲台跡を見学、我が国を取り巻く安全保障環境について学習した。文科省

学習指導要領には、我が国の安全と防衛の問題について考えさせるとともに、核兵器の脅威に着目させ戦争を防止、世界平和を確立するための熱意と協力の態度を育てるとある。向陽高校では沖繩戦の実態を学び、同世代の生徒達がガイドとして伝える取組を実施。本市の若者語り部教育の取組状況は。

問向陽高校の取組に加え、他の機関等での実施状況について情報収集を行う。



自由民主党 坂井 浩二

薬物乱用防止について

問最近、牧志中央商店街等で合法大麻と銘打った店舗が増加傾向にある。特に青少年に対して、誤った認識を与えかねず、商店街、地域住民、学校関係者や保護者等が大変不安を感じている。本市は、どのような対応を行っているのか。

答当該店舗に対し、立入調査を実施。広告に医薬品的な

効能効果を標ぼうしている恐れのある内容が含まれており、改善指導し、県に情報提供した。

教育行政について

問スクールロイヤリティ制度の概要と意義。本市教育委員会は導入について内部検討はしたか。

答スクールロイヤリティとは、学校で発生する様々な問題について、法律の見地から助言する弁護士を指す。本市としても、導入については、関係部局と調整をしながら取組を進めていきたい。



自由民主党 屋良 栄作

ワクチンハラスメントについて

問本市ではあるか。

答市長事務部局で相談が一件あった。教育委員会、消防局、上下水道局、市立病院ではない。

XBB対応ワクチンについて

問①マウスでの実験後、人での臨床試験をしないで日本に接種開始か。

答その通りである。安全性はこれまで

は、非臨床試験で確認され、薬事承認された。

問②海外での接種状況はどうか。

答9月6日時点でアメリカとイギリスが使用を発表している。



自由民主党 ニライ 清水 磨男

インボイス制度

問①市内事業者への影響は一定程度あるものと考えていると過去に答弁している。賛否を伺う。

答国の方針や措置などの動向を注視していきたい。

問②想定されるトラブルはあるのか。

答報道等によると、事業者間の取引の排除や、不当な値下げ圧力等が挙げられていると承知している。

問③飲食業や観光関連事業など、領収書発行時に未登録事業者と判明した場合、想定されるケースへの検討は。

答国において対応すべきものだと考えている。

学校での服装

問制服、ランドセル、学生かばんは義務であるのか。

答ランドセル、学生かばんは義務ではない。制服は校則に定められている。式服は着用を推奨している。



自由民主党 外間 有里

薬物乱用防止

問若年層の薬物乱用拡大を防止する対策と周知強化は。

答本市ホームページに「危険ドラッグから身を守るために」というタイトルで、大麻について掲載した。また、市立小中学校へ薬物乱用防止教育の徹底と注意喚起をしている。

社会的卵子凍結

問女性の活躍推進として、健康な女性が将来の妊娠に

備える「社会的卵子凍結」の助成等については実施していない。これまで不妊に悩む方に「特定治療支援事業」体外受精や顕微授精にかかる費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を行ってきたが、令和4年4月から健康保険の適用対象となり、本事業は終了。なお、保険適用外の治療を「先進医療不妊治療費助成事業」で一部助成している。

教育事務点検評価報告書の手交

令和5年8月24日、本市教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する「教育事務点検評価報告書（令和4年度事業）」が、山城良嗣教育長から野原嘉孝議長に手交されました。

台風被害状況を現場視察

令和5年8月31日、都市建設環境常任委員会は、台風6号の被害状況を確認するため、市内被害現場の視察を行いました。

常任委員会連合審査会を開催

9月定例会において総務常任委員会に付託された「議案第107号 第5次那覇市総合計画 中間検証及び見直しについて」において、都市建設環境および厚生経済常任委員会に連関する部分について、より詳細な審査を行うため、令和5年9月25日、各常任委員会と連合審査会を開催しました。

9月定例会 常任委員会審査のあらまし

今定例会には、市長より38件の議案等が提出され、うち25件は、所管の常任委員会に付託され、詳細な審査が行われました。その内容を一部要約して掲載しています。なお、常任委員会に付託された議案件数は右記のとおりです。

○総務常任委員会	3件	○都市建設環境常任委員会	4件
○教育福祉常任委員会	1件	○厚生経済常任委員会	0件
●予算決算常任委員会	17件		

※予算決算関連議案は、下記のとおり所管の分科会に送付され、詳細な審査が行われました。
(うち3件の議案は、4分科会へ送付)

◆総務分科会	4件	◆都市建設環境分科会	7件
◆教育福祉分科会	7件	◆厚生経済分科会	8件

次に、第5次那覇市総合計画の策定時には予測できなかった、世界及び日本国内で影響の大きい『with コロナ・after コロナへの対応』、『デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進』、『SDGs(持続可能な開発目標)の達成』、『カーボンニュートラル(脱炭素化)の実現』、『ウェルビーイングの実現』、『ウエルビーイングの実現』を昨今の社会情勢の変化と捉え、これらを『5つの柱』として掲げた観点から行われた「第5次那覇市総合計画中間検証及び見直し」について、各常任委員会で行われた指標等

「那覇市税条例の一部を改正する条例制定」について、委員から、高額所得者も住民税非課税世帯も同じ税額一千円というのは、税制上、逆進性が高いのではないかと、この質疑があり、当局から、国の検討会では、森林整備等に関しては、国民一人一人が負担すべきものだと、議論されたようである、との答弁がありました。

質疑後の討論・採決の結果、賛成多数により、原案のとおり可決すべきものと決しました。

また、委員から、本議案に対し、市民に対するわかりやすい周知及び森林環境譲与税の有効活用を求める附帯決議案が提出され、討論・採決の結果、賛成多数により、附帯決議を付すことと決定いたしました。

委員から、占用料収入がどの程度変わるのか、との質疑があり、当局から、令和4年度が約2億円であるが、これが2億2千万円程になると考えている、との説明がありました。

教育福祉常任委員会
工事請負契約について(松川小学校屋内運動場及びプール改築工事(建築))について、当局から、制限付一般競争入札の結果、請負金額8億9423万9500円で仮契約を行った、との説明がありました。

必要な契約であるとの認識から、質疑は特にありませんでした。

に関する所管事務調査を踏まえ、総務常任委員会と2常任委員会との連合審査会を開催しました。

調査及び審査の結果、全会一致により、原案のとおり可決すべきものと、決しました。

また、各委員からの指摘等を踏まえ、同議案に対して、意見を付すことを全会一致で決定いたしました。

※附帯意見はコチラ←



予算決算常任委員会

令和5年度那覇市一般会計補正予算(第4号)等7件の議案について、各分科会で詳細な審査を行い、9月21日に開催した本委員会(全体会)にて各分科会委員長の審査報告を聴取し、採決の結果、それぞれ全会一致により、可決すべきものと決しました。

総務分科会

令和5年度補正予算審査
当局から、普通会計の決算剰余金の約2分の1の額、37億6253万6千円を財政調整基金へ積立てし、補正後の同基金の残高は69億8544万1千円となる、との説明がありました。

委員から、かなり大きな金額だと思いが、どう捉えているかとの質疑があり、当局から、給付金や物価高騰事業などに多くの不用額がでており、今年度国に返還する約22億円も剰余金の中に含まれている、との答弁がありました。

令和4年度決算審査
委員から、3月に中期財政運営方針が立てられる中、今回の決算を踏まえ、今後想定される財政上の懸念点などについて質疑があり、当局から、なは1と、市立病院の建設費の起債の償還が始まるのが懸念の一つである。また、扶助費等を含め、社会保障費も伸びており、しっかりと財政状況を見ながら対応していきたい、との答弁がありました。

別の委員から、消防の職員定数の状況について質疑があり、当局から、条例定数346名に対し、現在の職員数は292名、充足率84%となっている、との答弁がありました。

都市建設環境分科会

令和5年度補正予算審査
台風6号の被害対応として、道路維持管理事業について、カーブミラーの復旧や里道の応急修繕のための修繕料621万2千円、街路樹維持管理事業について、倒木撤去の業務委託料489万5千円を増額補正するものである、との説明がありました。

委員から、被害のあったカーブミラーの件数と復旧がいつ頃になるか質疑があり、当局から、取り換えも含めて5基あり、復旧に1か月ほどかかる、との答弁がありました。

令和4年度決算審査
委員から、飼い主のいない猫の不妊去勢手術実施事業の実績について質疑があり、当局から、令和2年度215件、3年度277件、4年度373件の不妊去勢手術を行っている、との答弁がありました。

別の委員から、空家等対策推進事業の課題について質疑があり、当局から、空き家については、親族間のトラブルで相続手続きできない、職員の説明を受け入れない等により、職員の負担も大きいこと等がある、との答弁がありました。

同委員から、民間活用も含めた対策の検討について意見がありました。

教育福祉分科会

令和5年度補正予算審査
当局より、学校給食における物価高騰対応事業について、物価高騰の終息が見えないことから、5179万6千円を増額補正するものである、との説明がありました。

委員から、本年9月から来年3月まで給食費を無償とする事業と本補正との関連性について質疑があり、当局より、現在の給食費は小学生が月4500円、中学生が月5千円となっているが、現行の給食費だけでは、質と量を保てないため、別途、新たに牛乳を現物支給するという形で対応を行うものである、との説明がありました。

令和4年度決算審査
トイレの和式便器を洋式便器に改修する小学校環境整備事業及び中学校環境整備事業について、委員から、洋式化の進捗状況について質疑があり、当局から、小学校が86%、中学校が79%、全体で84%である、との答弁がありました。

同委員から、毎年、要望しても工事ができていない学校もあると思うが、すべて完了するにはどの位かかるのか、との質疑があり、当局から、現時点では、令和7年度に完了予定である、との答弁がありました。

厚生経済分科会

令和5年度補正予算審査
当局から、産後うつ等の発症予防等を目的とした産後ケア事業について、訪問型・通所型・宿泊型問わず最大6回まで利用できるように改善したことで、利用実績が大幅に増加していることから、686万円を増額補正するものである、との説明がありました。

委員から、実情への認識について質疑があり、当局から、通所型が1番増えており、自ら施設に足を運び、子どもを見てもらいながら子育てについての助言を受ける形を求めている利用者が多いという実情がある、との答弁がありました。

令和4年度決算審査
当局から、口腔保健支援センターの設置等にかかる費用の上限額の半分を国が補助する医療施設運営費等補助金について、国等からの通知等が確認できなかったこと等により、交付申請を行う機会を逸した、との説明がありました。

委員から、どう考えているのか、との質疑があり、当局から、国等への申し立ても検討しており、歳入確保に向け、努力したい、との答弁がありました。

同委員から、今後、再発防止に努めるように、との厳しい意見がありました。

歳入が前年度比2.5%減、歳出が前年度比4.3%減、実質収支額75億2171万7633円となる令和4年度那覇市一般会計歳入歳出決算その他の議案についても、各分科会で詳細な審査を行い、10月2日に開催した本委員会(全体会)にて各分科会委員長の審査報告を聴取し、採決の結果、それぞれ全会一致で可決、認定すべきものと決しました。

議案等(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧(令和5年9月定例会)

◆那覇市議会議員 条例定数40人 ○・・・賛成 ×・・・反対 退・・・退場 欠・・・欠席 議・・・議長は採決に加わりません ・会派に属さない場合(無所属)は表示なし ●議長は会派に属さない

Table with columns for 議員氏名等, 議案名等, 議決月日, and various party names (自由民主, 自民党・みんなの協働!, 公明党, 日本共産党, ニライ, 無所属クラブ, 無所属の会, 立憲なは, にぬあぶし那覇). Rows include 9月15日, 9月26日, 9月26日, and 10月4日.



8月臨時会のあらまし
8月臨時会は、8月14日の1日間の会期で開催されました。はじめに、上里ただし議員らより提案された2件の議案について、提案理由の説明がありました。同議案については、委員会への付託を省略し、採決を行いました。採決の結果、「那覇市議会基本条例の一部を改正する条例制定について」等、2件は全会一致で可決されました。次に、市長から提案された1件の議案について、所管部長から提案理由の説明があり、その後、1人の議員から質疑が行われました。同議案については、委員会への付託を省略し、採決を行いました。採決の結果、「工事請負契約について(那覇市営奥武山体育施設照明設備等LED化整備工事(スコアボード棟))」は全会一致で同意されました。なお、2件の報告案件に対する質疑はありませんでした。続いて、一旦本会議を休憩し、5常任委員会及び議会運営委員会を開催し、正副委員長の互選を行い、その後、本会議を再開し、各委員会正副委員長の当選報告が行われました。

令和5年9月定例会で可決された決議(要約)

※全文は、市議会ホームページをご覧ください。



沖縄県庁 PFAS 久茂地川流出事故に関する抗議決議

去る9月27日、沖縄県庁地下駐車場において有機フッ素化合物(PFAS)を含む泡消火剤が漏出した事故があったことが公表された。

本事故の概要は、6月18日に沖縄県庁地下駐車場において有機フッ素化合物(PFAS)を含む泡消火剤900ℓ(推定)が漏出し湧水槽に流入、9月12日に有機フッ素化合物処理に関係する業者が湧水槽を確認したところ、外部への流出を認識した。その後、沖縄県庁関係者が玉城県知事へ報告、那覇市へ連絡した。

県は、令和3年のうま市の米軍施設からの流出事故の際に、通報が1日遅れただけで「危機管理の観点から不十分」と批判したことを考えると、今回の公表の遅れに対する市民県民の理解は得られず、政治不信に繋がりがねない。

よって本議会は、今回のPFAS久茂地川流出事故に関して県の事故の公表が遅れたことにより、市民県民に対する危険が放置され、大きな不安を抱かせたことに対し、誠に遺憾であるため強く抗議する。

以上、決議する。

令和5年10月4日 宛先: 沖縄県知事

那覇市議会

9月定例会で可決・認定等された主な議案

- 議案第96号 那覇市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例制定について
議案第100号 令和5年度那覇市一般会計補正予算(第4号)
議案第107号 第5次那覇市総合計画 中間検証及び見直しについて
議案第110号 令和5年度那覇市一般会計補正予算(第5号)
認定第1号 令和4年度那覇市一般会計歳入歳出決算
※全ての議決結果については、市議会ホームページをご覧ください。



9月定例会で採択された陳情

- 第125号 乳幼児の生命の安全確保についての陳情
第126号 公営・公設民営夜間保育施設の設立・増設計画についての陳情
第127号 那覇市印刷物入札制度改革に関する陳情
※内容については、市議会ホームページをご覧ください。



令和5年9月定例会で可決された意見書・決議(要約)



※全文は、市議会ホームページをご覧ください。

核兵器禁止条約の実効性を高めるための 主導的役割を果たすことを求める意見書

現在、核兵器禁止条約には69カ国・地域が批准し、署名国は国連加盟国の半数に迫る93カ国・地域に達している(2023年9月19日時点)。そこで、核兵器禁止条約の効果的な運用と発展のためには、核保有国やその同盟国をはじめ多くの国が参加し、議論が行われることが重要である。

戦争被爆から78年が経過した今もなお核兵器使用のリスクに世界が直面する中で、唯一の戦争被爆国である我が国は、核兵器廃絶に向け特別の役割と責任を負っている。

よって、本市議会は、日本政府に対し、核兵器のない世界の実現という被爆者の切なる願いを真摯に受け止め、次の事項を推進し、核保有国と非核保有国の橋渡しを努めるなど、核兵器禁止条約の実効性を高めるために主導的役割を果たされるよう、78年前の沖縄戦で20数万人の尊い人命が奪われたここ沖縄の地から強く要請する。

記

1. 日本政府は唯一の戦争被爆国として、核兵器廃絶への決意を明確に示すために、11月の核兵器禁止条約の第2回締約国会議にオブザーバー参加すること
2. その上で、日本政府は核保有国と非保有国の橋渡し役となり、日本を含めた未だ核兵器禁止条約に署名・批准していない国も、同意し署名・批准できるよう国際間の調整役などの主導的な役割を果たすこと
3. 日本政府は核廃絶と世界の恒久平和を目指して、核兵器禁止条約と核兵器不拡散条約など核軍縮に関する各条約の実効性を高めるため主導的役割を果たすこと

令和5年(2023年)10月4日 那覇市議会
あて先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣

「議案第94号 那覇市税条例の一部を改正する 条例制定について」に対する附帯決議

議案第94号 那覇市税条例の一部を改正する条例制定は、令和6年度から課税が開始される森林環境税について、所要の規定を整備するものである。

森林環境税の徴収は、個人住民税均等割の枠組みを用いて、国税として1人年額1,000円を市町村が賦課徴収するものであり、森林環境譲与税は、市町村による森林整備の財源として交付されるものである。

市民にとって納税の仕組みがわかりづらいこと、森林環境譲与税の活用については、活用が不十分であることから、殊に森林面積の少ない那覇市での運用にあたっては、以下の事項に努め取り組むよう求める。

1. 市民にとってわかりやすい制度と税の周知をすること
2. 森林環境譲与税は目的に沿って有効に活用すること

令和5年9月26日 那覇市議会

「認定第1号 令和4年度那覇市一般会計歳入歳出決算」 に対する附帯決議

同決算中、パレット市民劇場客席天井耐震化事業については、令和4年度に事業を開始したが、大部分を次年度に繰越すことになっており、大幅な進捗状況の遅れは看過できない事案であると、決算審査において指摘を行った。

パレット市民劇場は多くの市民県民が利用する施設であり、利用者の命と安全を確保するための天井耐震化事業は、早急に対応すべきとの強い指摘が決算審査中にあり、当該事業にあたっては、必要な予算を速やかに確保し、一日も早く完成するよう、適切な措置を講じることを強く要望する。

令和5年10月4日 那覇市議会

会派別名簿	
自由民主(7人)	ニライ(5人)
会長 栗 國 彰 顧問 山 川 典二 幹事長 坂 井 浩二 政務調査会長 大 山 たかお 幹事長代理 比 嘉 啓 登 総務会長 外 間 有 里 ※1 久 高 友 弘	会長 多和田 栄 子 副会長 平 良 識 子 幹事長 清 水 磨 男 副幹事長 山 田 マドカ 政調会長 糸 数 貴 子
自民党・みんなの協働!(7人)	無所属クラブ(3人)
会長 吉 嶺 努 幹事長 上 原 仙子 副会長 花 城 典 史 副会長 金 城 直 子 副会長 奥 間 亮 副会長 上 里 ただし 副会長 屋 良 栄 作	代表 當 間 安 則 幹事長 奥 間 綾 乃 副幹事長 宇 根 良 也
公明党(6人)	無所属の会(2人)
団 長 糸 数 昌 洋 副団長 翁 長 俊 英 幹事長 大 城 幼 子 副幹事長 幸 地 わかえ 政調会長 吉 里 明 政調副会長 金 城 亮 太	代表 前 泊 美 紀 幹事長 中 村 圭 介
日本共産党(5人)	立憲なは(2人)
団 長 古 堅 茂 治 幹事長 湧 川 朝 涉 政策調査委員長 我 如 古 一 郎 政策調査副委員長 前 田 千 尋 枝 会 計 長 西 中 間 久 枝	会長 與 儀 喜 邦 幹事長 普 久 原 朝 日
	※2 にぬふぁぶし那覇(2人)
	会長 永 山 盛 太 郎 幹事長 瀬 名 波 奎
	無所属(会派に属していない議員)
	※3 野 原 嘉 孝

南部広域市町村圏事務組合議会
金城直子 湧川朝涉 野原嘉孝

那覇市・南風原町 環境施設組合議会
奥間綾乃 金城亮太 古堅茂治 外間有里 多和田栄子 屋良栄作

那覇港管理組合議会
清水磨男 翁長俊英 山 川 典 二

監査委員
前泊美紀

沖縄県後期高齢者医療 広域連合議会
永山盛太郎 糸数貴子

都市計画審議会(予定)
與儀喜邦 花城典史 前田千尋 幸地わかえ 比嘉啓登

議会運営委員会
委員長 糸 数 昌 洋 副委員長 中 村 圭 介 普久原 朝 日 當 間 安 則 瀬名波 奎 古 堅 茂 治 湧 川 朝 涉 比 嘉 啓 登 上 原 仙 子 清 水 磨 男 糸 数 貴 子 大 城 幼 子 大 山 たかお 屋 良 栄 作

予算決算常任委員会
委員長 大 城 幼 子 副委員長 上 原 仙 子 那覇市議会委員会条例第2条の規定に基づき、 議長を除き全議員が所属

総務常任委員会
委員長 奥 間 亮 副委員長 糸 数 貴 子 奥 間 綾 乃 前 泊 美 紀 我 如 古 一 郎 吉 里 明 比 嘉 啓 登 翁 長 俊 英 坂 井 浩 二 屋 良 栄 作

都市建設環境常任委員会
委員長 栗 國 彰 副委員長 與 儀 喜 邦 山 田 マドカ 古 堅 茂 治 上 原 仙 子 清 水 磨 男 糸 数 昌 洋 大 城 幼 子 久 高 友 弘

教育福祉常任委員会
委員長 大 山 たかお 副委員長 瀬 名 波 奎 普久原 朝 日 中 村 圭 介 宇 根 良 也 金 城 亮 太 花 城 典 史 前 田 千 尋 平 良 識 子 上 里 た だ し

厚生経済常任委員会
委員長 當 間 安 則 副委員長 西 中 間 久 枝 金 城 直 子 永 山 盛 太 郎 湧 川 朝 涉 幸 地 わかえ 外 間 有 里 吉 嶺 努 多和田 栄 子 山 川 典 二



各派代表者会議
議長 野 原 嘉 孝 副議長 上 里 た だ し 與 儀 喜 邦 當 間 安 則 永 山 盛 太 郎 前 泊 美 紀 古 堅 茂 治 奥 間 亮 多和田 栄 子 翁 長 俊 英 坂 井 浩 二 糸 数 昌 洋 (議 運 長) 中 村 圭 介 (議 運 副 委)

広報会議
座 長 上 原 仙 子 座 長 補 佐 糸 数 貴 子 普久原 朝 日 宇 根 良 也 花 城 典 史 西 中 間 久 枝 幸 地 わかえ 比 嘉 啓 登

広聴参画会議
座 長 吉 里 明 座 長 補 佐 山 田 マドカ 奥 間 綾 乃 金 城 直 子 我 如 古 一 郎 前 田 千 尋 外 間 有 里 屋 良 栄 作

議会改革会議
座 長 吉 嶺 努 座 長 補 佐 金 城 亮 太 瀬 名 波 奎 湧 川 朝 涉 清 水 磨 男 平 良 識 子 山 川 典 二 久 高 友 弘